

修学院フォーラム「社会」

昨年度に引き続いて「宗教と戦争」について考える会、また、中東、東北アジア、世界の平和を考える会を持ちます。継続テーマの「エネルギーを考える」の第7回では、原発を克服する困難と、希望について考えます。

- 第1回 4月21日(土)
＜宗教と戦争を考える 5＞
「新渡戸稲造の平和」
講師：佐藤 全弘（大阪市立大学名誉教授）
- 第2回 5月12日(土)
「東アジアの平和と和解—近代日本人のアジア認識と平和の取り組みの可能性」
講師：山本 俊正（関西学院大学商学部教授）
- 第3回 6月30日(土)
「民族主義と普遍主義のはざままで：旧約聖書から国際平和を考える」
講師：月本 昭男（上智大学特任教授）
- 第4回 10月6日(土)
＜宗教と戦争を考える 6＞
「宗教改革者の戦争観」
講師：村上 みか（同志社大学神学部教授）
- 第5回 12月8日(土)【日程変更】
「武器で日本を守れるか？」
講師：岩佐 英夫（弁護士）
- 第6回 2019年1月13日(日)～14日(月・祝)
＜エネルギーを考える第7回＞
「地震国日本で原発は安全であり得るか？
なぜ再生エネルギーに踏み切れないのか？」
「日本の原発と地震・津波・火山」
講師：竹本 修三（京都大学名誉教授）
「ドイツのエネルギー転換の思想と実践」
講師：木村護朗クリストフ（上智大学外国語学部ドイツ語科教授）
- 第7回 2019年1月26日(土)
「キリスト教から見たナショナリズム—北方領土交渉を中心に」
講師：佐藤 優（作家・元外務省主任分析官・同志社大学神学部客員教授）



修学院フォーラム「いのち」

高度先端医療時代の死と、遺伝子組み換え時代の生について考えます。

- 第1回 11月10日(土)【日程変更】
＜老いの日をいかに生き、支えるか 2＞
「往きの医療 vs 還りの医療—わたしたちはどんな死に方をしたいのか？」
講師：島田 宗洋（救世軍清瀬病院名誉院長）
- 第2回 9月8日(土)
「ゲノム編集とデザイナー・ベビー～ヒトの遺伝子操作が現実に～」
講師：中山 潤一（基礎生物学研究所クロマチン制御研究部門教授）



修学院フォーラム「福祉」

現代を見つめ、若者の貧困を考えます。先人に学び、山室軍平が遺したものを考えます。

- 第1回 6月9日(土) 《共催・会場 京都YWCA》
「『貧困世代』の未来をどう創るか～若者の貧困を考える～」
講師：藤田 孝典（(特活)ほっとプラス代表理事、聖学院大学人間福祉学部客員准教授）
- 第2回 2019年2月16日(土) 会場：関西セミナーハウス
「キリスト教と社会福祉
—他者の痛みへのコンパッション（共感共苦）をめぐる—」
講師：木原 活信（同志社大学社会学部教授）



開発教育セミナー

[後援]京都市教育委員会、京都府教育委員会、開発教育協会

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習です。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考えます。

- 第1回 6月24日(日) 《共催・会場 京都市国際交流会館（京都市左京区・蹴上）》
「開発教育入門セミナー～足もとと世界をつなぐ」
・SDGs（持続可能な開発目標）を参加型学習で
・イスラームを知ろう！
- 第2回 7月14日(土)～15日(日) オプション
「ビジネスで持続可能な社会をつくる～タオルから織りなす豊かな社会」
＜体験ワークショップ＞ 「綿織り、糸紡ぎをしてみましょう」 講師：木綿庵 ゆうあん
講師：池内 計司（IKEUCHI ORGANIC株式会社代表）
- 第3回 9月15日(土)～16日(日)
「ロヒンギャはなぜ難民になったのか？
～ビルマ（ミャンマー）の来し方行く末」
講師：宇田 有三（フォトジャーナリスト）
- 第4回 10月13日(土)～14日(日)
「新しい日米外交を切り拓く～沖縄・安保・原発・TPP」
講師：猿田 佐世（(特活)「新外交イニシアティブ」事務局長）
- 第5回 11月3日(土)～4日(日)
「今、外国人研修生は～私たちの社会と人権」
講師：早崎 直美（RINKすべての外国人労働者とその家族の人権を守る
関西ネットワーク事務局長）
- 第6回 12月8日(土)～9日(日)
「“スマート”でないスマホの裏側～鉱物資源の採掘からEVまで」
講師：田中 滋（PARCアジア太平洋資料センター事務局長）



お茶のこころと宗教のこころ

お茶と俳句を楽しみつつ聖書の言葉を味わいます。

「聖書をいっしょに読みましょう」〈8回開催〉

自分探しの聖書。自然に囲まれた静かな環境で、ゆっくりと聖書を読んでみませんか。
主観的に読み、それを分かち合いながら聖書の中に自分を発見してみましょう。

- ① 4月12日 ② 5月10日 ③ 6月7日 ④ 7月5日
⑤ 9月6日 ⑥ 10月4日 ⑦ 11月1日 ⑧ 12月6日

①、②第2、他 第1木曜日

座長：榎本 栄次（日本基督教団牧師）



もみじまつり

紅葉の美しい季節に、関西セミナーハウスの施設を開放し、お茶、箏演奏、音楽、美術などを楽しみます。

〈関西セミナーハウスと共催〉

11月23日（金・祝）

☆ 催し予定

【茶席】 3席 ・ 【邦楽席】 箏曲

【展示】 所蔵作品企画展 「アジアで描かれた聖書の世界」

【音楽】 フルートとピアノによる「日本の四季を楽しむコンサート」

演奏 フルート 園城 三花、 ピアノ ナネッテ クリスチーネ ゴレッツコ



〈協力プログラム〉

第50回 JCM 労働リーダーシップコース（主催：全日本金属産業労働組合協議会）

日程：10月11日（木）～27日（土）



会場は、特に記載のないものは、すべて関西セミナーハウスです。

各プログラムの開催時間、参加費などの詳細は、下記ウェブサイト、各プログラムチラシをご覧ください。下記までお問合せください。

2018年12月20日現在



公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23

TEL 075-711-2117(直) FAX 075-701-5256

e-mail office@academy-kansai.org

運営委員長 小久保 正 所長代行 榎本 栄次
スタッフ 都木 かおり

<http://www.academy-kansai.org>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

2018年度

プログラムのご案内



田中 忠雄「野の鳥を見よ」

日本クリスチャン・アカデミーの理念

アカデミーは、キリスト教の社会に対する奉仕の一つの姿である。ゆえにアカデミーは、社会と人々の持つさまざまな価値の多様性を尊重しながら、正義、平和、いのちが尊ばれる社会の実現を目指す運動である。

出会い アカデミーは、分裂している社会において、さまざまな分野の異なる立場の人々に出会いの場を提供する。

はなしあい アカデミーは、対立の多い現代社会において、新しいビジョンが生まれるためのはなしあいを行う。

支えあい アカデミーは、一人の力が限られている現代社会において、創造的な考え方を持つ人々が集い、つながりあい、社会の新しい可能性を開くためのネットワークの場を作る。